ディスクロージャー

～2024 上半期（2024.4.1～9.30）～

JAにしみの

経営理念

未来を見つめ　西美濃の大地に根ざして
さまざまな人々に　豊かな恵みとうるおいを与えるＪＡ

1. 組合概要

創立	平成 11 年 7 月 1 日
本店所在地	〒503-0849　岐阜県大垣市東前町 955 番地の 1 TEL0584-73-8111(代)
事業区域	大垣市、海津市、安八郡、養老郡、不破郡
総資産	6,417 億円
貯金	5,988 億円
貸出金	862 億円
長期共済保有高	9,488 億円
出資金	43 億円
組合員数	正 20,080 人　准 19,747 人
役員数	理事 34 人　監事 6 人
職員数	620 人
常用的臨時雇用者数	161 人

（令和 6 年 9 月 30 日現在）

2. 農業振興活動

＜出向く営農指導体制の強化＞

出向く営農支援として、各区域のTAC18 名を中心に水稲多収性品種の作付拡大、コスト削減や作業負担軽減技術などの提案、また営農情報の共有を行いました。具体的には、水稲多収性品種「ほしじるし」「とよめき」の提案による販売量の増加や「銘柄集約肥料」「土づくり資材の早期予約注文」の提案・取り纏めによるコスト削減につなげました。

また、「病害虫防除対策」や「水稲高温障害対策」等の営農情報を速やかに生産者と共有する為に、TACによる巡回訪問や「営農情報チラシ」の配布、「JAにしみの農業者向けメールマガジン」の配信等で広く周知を図りました。

＜実需者ニーズにもとづく主食用米の生産拡大＞

実需者ニーズにもとづく生産拡大を図るため、安定的な需要が見込める「業務用米」の提案を進めました。特に良食味・多収性の特性を持った中生品種「ほしじるし」に加え、作業時期の異なる早生品種「とよめき」等の作付提案を行い、1,300ha（昨年度より 63ha 増加）まで作付けが拡大し、多収による所得増大につなげました。

＜スマート農業への取り組み提案＞

ドローンによる空撮画像や衛星画像によるリモートセンシング技術を活用し、生育状況の「見える化」と分析結果をもとに肥料の施用量を変える可変施肥技術の実証に取り組みました。

また、直進アシストトラクターによる畝立て実演会やドローンによる薬剤散布や園芸ハウスへの遮光剤の塗布試験など、コスト削減と作業労力の軽減に向けたスマート農業の提案を行いました。

＜生産コストの削減と環境負荷低減に向けた取り組み＞

土壌状態を踏まえた施肥の改善に向けて、各区域の営農経済センターに設置した簡易土壌診断キットにより、速やかな診断による施肥提案に取り組み、コスト削減につなげました。

また、水稲や大豆栽培において家畜糞堆肥等の有機質資材による栽培実証圃を設け、化学肥料に頼らない環境に配慮した栽培方法の確立を目指す取り組みを行いました。

＜ぎふ清流 GAP 評価制度(※)への認証拡大と商品のPR＞

令和 2 年 11 月からスタートした県の GAP 新制度である「ぎふ清流 GAP 評価制度」の認証に向けた取り組み支援を継続して行い、令和 6 年 6 月には、新たに 4 経営体が認証されました。その結果、管内の認証経営体は、11 品目で 24 経営体に拡大することが出来ました。

また、GAP の取り組みを消費者に広く周知するため、JR 大垣駅前で毎月開催される「まちなかスクエアガーデン」や、関係機関と連携した商業施設等でのイベントに出展し、「GAP 農産物」の PR 活動を行いました。

(※)ぎふ清流 GAP 評価制度

岐阜県が令和 2 年 11 月に制定した制度。食品安全・環境保全・労働安全等についての農場の運営システムや手法を点数評価する生産工程管理の取り組みで、評価点数が一定水準を満たす生産者は、農産物にぎふ清流 GAP 評価制度のロゴマークを表示して販売することができる。

＜集合研修・現地検討会の開催＞

担い手を対象に、水稲栽培における新技術の提案や近年課題となっている高温障害への対策などについて集合研修会を行いました。

また、国が策定する「みどりの食料システム戦略(※)」を踏まえた小麦の栽培実証圃場を管内生産者と巡回する現地検討会を開催しました。

※みどりの食料システム戦略

令和 3 年 5 月に農林水産省が策定した食料生産の方針で、農林水産業の生産力強化や持続可能性の向上を目指し、温室効果ガスの放出や化石燃料由来の肥料の使用量を減らすといった環境負荷低減に向けた取り組み。

＜無料職業紹介所（農業求人サイト）の運営＞

組合員の労働力不足への対策として、無料職業紹介所（農業求人サイト）を開設しています。この無料職業紹介所では、人材を募集している組合員農家の皆さまと農業で働きたい方をJAが紹介・斡旋します。なお、令和 6 年度 9 月末で、求職求人マッチンング成約件数は 17 件となりました。

人材を募集したい組合員農家の皆さまであれば、無料でご利用いただけますので、各区域の営農経済センターまでお尋ねください。

また、求人情報は随時更新されていますので、ご興味のある方は右記アドレス・QR コードにて「岐阜県 JAグループ農業求人サイト」をご覧ください。

https://wagasyade-saiyo.jp/ja-nougyou-gifu/

＜JA にしみの農業者向けメールマガジンの配信＞

管内で発生している病害虫の情報など、農作業に必要な情報をいち早く、組合員の皆さまへお伝え出来るように、「農業者向けメールマガジン」の配信を行っています。県指導機関が発信する病害虫予察情報や部会生産者向けの販売情報（トマト、キュウリ、いちごなど）、イベントの開催案内などを配信しています。登録については、無料（※）で出来ますので、是非ご登録ください。

※メールマガジンの登録・購読は、無料です。但し、メールを受信する環境（プロバイダ契約や通信料等）はお客様のご負担になります。

スマートフォン用

携帯電話用
（ガラケー・ガラホ）

＜農業関連資金＞

融資専門部署では、農業者が利用しやすい融資制度の確立のため、低金利農業融資商品「アグリサポート資金」の提案を行い、新規実行契約額は令和 6 年度 9 月末で 2 億 31 百万円となり、融資残高は前年同月比 22 百万円の増加となりました。

担い手農業者宅へ、より密接した訪問活動を行い、さまざまな情報を収集し、それぞれの農業者ニーズに応じた融資提案を行い、今後も農業者の皆さまのお役に立てるよう資金面からサポートしていきます。

農業融資残高

令和 5 年度 9 月末	令和 6 年度 9 月末
19 億 93 百万円	20 億 15 百万円

3. トピックス

＜アグリチャレンジ塾開講＞

担い手の高齢化や後継者不足などで課題となっている不作付地の解消や、農作業を通じて、農業への理解度が高い職員の育成につなげるため、職員向けの農業実践研修「アグリチャレンジ塾」を開講しました。

管内 6 区域の営農経済センターが主導し、農業経験豊富な職員のアドバイスのもと、栽培品目の選定から、種まき・苗植え、栽培管理、収穫まで一貫した農作業を実践し、栽培した農作物は、各区域の支店まつりやふれあいキッズ、女性部活動などの地域活動などで活用する予定です。

4. 地域貢献活動

1 文化的・社会的貢献に関する事項

JAにしみのでは、安心して暮らせる豊かな地域社会を実現するため、食農教育をはじめとして、スポーツ支援、地域との交流などさまざまな事業活動を通じて、地域貢献に取り組んでいます。

＜食農教育活動＞

「食」と「農」の仲間作りを進めるため組合員・地域住民に『あぐりん活動』を展開しました。

支店協同活動では、支店運営委員が中心となって、小学生児童らと田植えなどを行い農業の大切さを実感してもらいました。

女性部の食農リーダー『ふるさと隊』は、依頼を受けた幼保園や小学校に出向き、野菜苗の定植や大豆の播種を児童に体験してもらい、農業の楽しさを知ってもらいました。

地域の次世代親子を対象とした農業体験「ふれあいキッズクラブ」、食農教育「すくすくキッズクラブ」を開催し、地域の農産物や伝統的な食文化を継承しました。

『ふるさと隊』のこうした取り組みが評価され、6 月に大阪南港 ATC ホールで開かれた農林水産省主催の「第 8 回食育活動表彰」の教育関係者・事業者部門で消費・安全局長賞を受賞しました。

＜地域貢献活動＞

にしみのカフェ～ひだまり～を開催

助けあい組織による“地域のよりどころ”「にしみのカフェ～ひだまり～」を、毎月 15 日に全区域にて開催中です。

地域住民との交流の場やJAの情報発信の場を提供し、豊かで暮らしやすい地域社会づくりに貢献していきます。

レジ袋収益金・人形供養祭のお志を管内の市町村に寄付

ファーマーズマーケット全 7 店舗のレジ袋収益金と人形供養祭のおりに寄せられたお志を管内の環境保全、子育て支援に役立ててもらうため、各市町村に寄付しました。

＜スポーツ支援活動＞

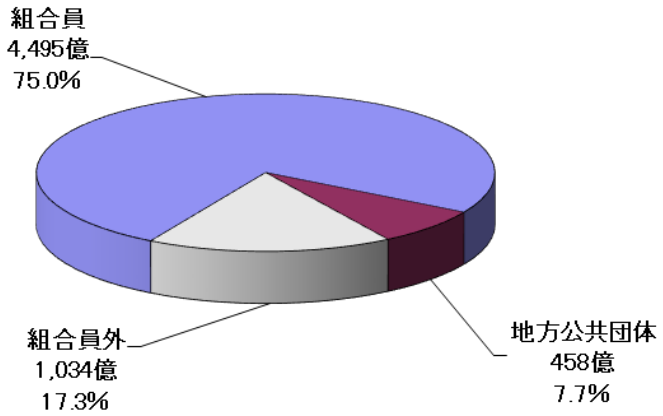
今年度リーグ発足 3 年目を向えたJD. LEAGUE（ジャパンダイアモンド・ソフトボールリーグ）に参加する、「大垣ミナモソフトボールクラブ」を支援しています。

（当JAには 2 名の選手が所属しています）

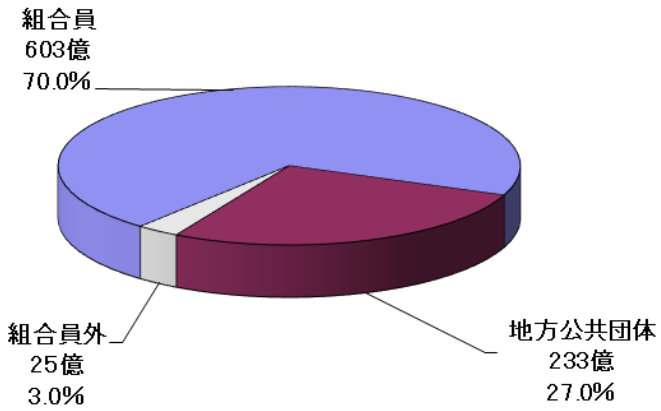
2 地域からの資金調達及び地域への資金供給の状況

組合員の皆さまの大切な財産をお預かりする一方、資金を必要とする組合員の皆さまや地方公共団体へのご融資を行うことで、農業の発展と安心して暮らせる豊かな地域社会の実現に努めています。

貯金者別内訳



貸出先別内訳



5. 貸借対照表・損益計算書

1 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部				負債・純資産の部			
科目		金額		科目		金額	
		令和５年度（令和５年９月30日現在）	令和６年度（令和６年９月30日現在）			令和５年度（令和５年９月30日現在）	令和６年度（令和６年９月30日現在）
信用	現金・預金	475,032	458,605	信用	貯金	606,297	598,809
	有価証券	48,067	53,420		借入金	0	－
	貸出金	86,185	86,293		その他の信用事業負債	873	1,080
	その他の信用事業資産	1,621	1,551	共済	共済資金	937	822
	貸倒引当金	△687	△698		未経過共済付加収入	755	720
共済	その他の共済事業資産	1	1		その他の共済事業負債	4	6
経済	経済事業未収金	1,849	1,706	経済	経済事業未払金	534	425
	経済受託債権	746	892		経済受託債務	541	830
	棚卸資産	166	153		その他の経済事業負債	173	192
	その他の経済事業資産	597	638	雑負債		881	758
	貸倒引当金	△217	△121	諸引当金		1,247	1,142
雑資産		786	766	負債の部合計		612,246	604,789
固定資産		9,518	9,031	組合員資本	出資金	4,422	4,365
外部出資		24,788	29,145		利益剰余金	34,158	34,427
繰延税金資産		370	325		（うち当期剰余金）	(252)	(201)
				評価・換算差額等		△1,999	△1,867
				純資産の部合計		36,581	36,922
資産の部合計		648,827	641,712	負債及び純資産の部合計		648,827	641,712

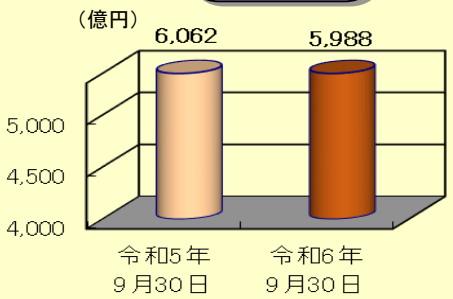
2 損益計算書

（単位：百万円）

区　　分	金　　額	
	令和 5 年度（R05.4.1～R05.9.30）	令和 6 年度（R06.4.1～R06.9.30）
信用事業	1,844	1,759
共済事業	759	725
購買事業	183	254
販売事業	181	159
その他事業	345	353
指導事業	△41	△45
事業総利益	3,272	3,207
事業管理費	3,130	3,111
事業利益	142	96
事業外損益	186	189
経常利益	328	285
特別損益	△6	△0
税引前当期利益	322	285
法人税等	70	83
当期剰余金	252	201

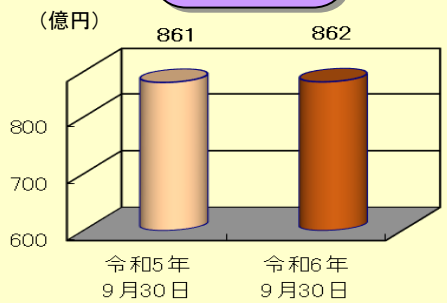
6. 主要勘定の状況

貯　金



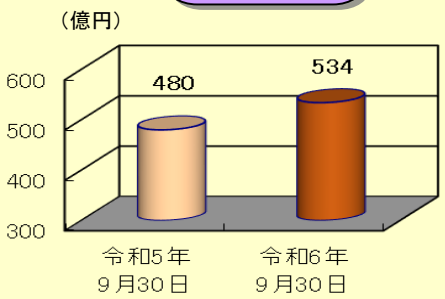
貯金は、年金振込及び給与振込の獲得は順調に推移しましたが、前年同月と比較して約 74 億円減少しました。

貸 出 金



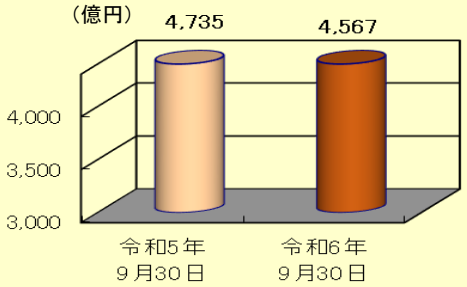
貸出金は、昨年度末に劣後ローンが 39 億円償還となりましたが、小口ローン及び賃貸住宅資金への貸付の増加により、前年同月と比較して約 1 億円増加しました。

有価証券



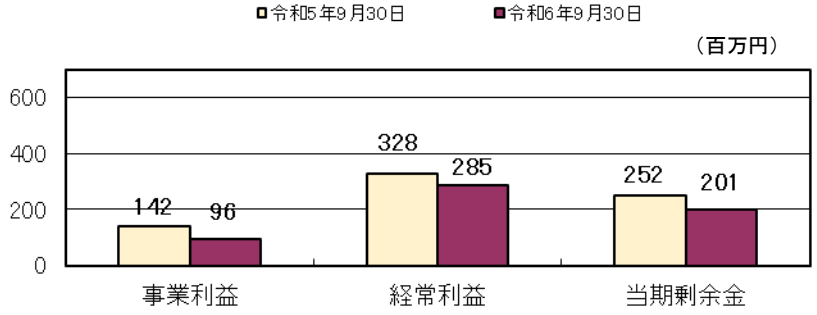
有価証券は、計画に基づいた購入等により、前年同月と比較して約 54 億円増加しました。
※時価会計適用後数値（P8 参照）

預　金



預金は、信連定期預金を中心に運用しています。貯金残高の減少、有価証券の増加に伴い、前年同月と比較して 168 億円減少しました。

7. 損益の状況



損益状況については、前年同月と比較し減収減益となりました。購買事業につきましては、前年を上回ることが出来ましたが、信用・共済事業において前年を下回る結果となり、事業総利益（粗利益）は、65 百万円減少しました。

また、事業管理費については、18 百万円減少し、事業利益は前年同月比 46 百万円減少の 96 百万円、経常利益は前年同月比 43 百万円減少の 2 億 85 百万円、当期剰余金は前年同月比 50 百万円減少の 2 億 1 百万円となりました。

8. 農協法に基づく開示債権の状況及び金融再生法開示債権区分に基づく債権

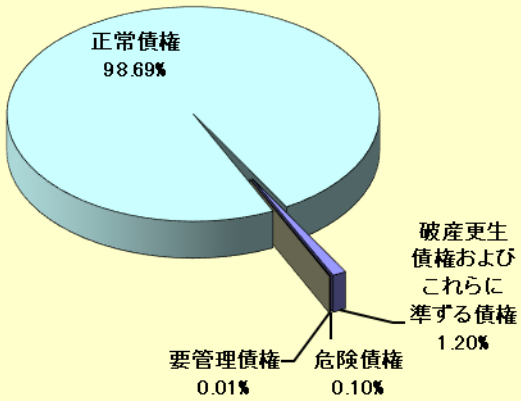
資産の健全性を高めるため厳格な資産の自己査定を実施し、必要な償却・引当等の処理を実施しています。不良債権等については、担保・保証等による回収見込額と貸倒引当金とで必要十分な保全を図っています。

1 農協法に基づく開示債権の状況及び金融再生法開示債権区分に基づく債権

（単位：百万円）

債権区分	令和 5 年 9 月 30 日	令和 6 年 9 月 30 日	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,025	1,035	10
危険債権	107	82	△25
要管理債権	5	7	2
不良債権計 ①	1,138	1,126	△12
正常債権	85,126	85,217	91
総与信額 ②	86,264	86,343	79
不良債権比率①/②	1.31%	1.30%	△0.01%

2 開示債権の構成比



注 1）上記の開示債権は、貸出金、債務保証見返、貸出金に準ずる仮払金、未収利息を対象としております。

注 2）記載の計数は、次の方法により算出しています。

①各債権区分額は、前年度末時点の自己査定に基づく債権分類を基準として、上半期（9 月 30 日）時点の残高に修正しています。

②期首から 9 月 30 日までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9 月 30 日時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

■用語解説

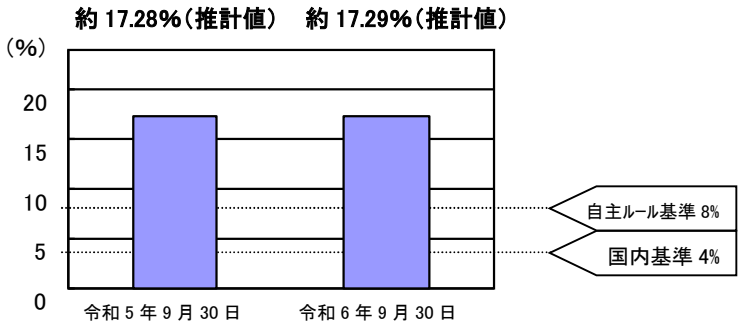
破産更生債権及びこれらに準ずる債権・・・破産・会社更生等の事由により、経営破綻に陥っている債務者に対する債権です。

危険債権・・・経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本利息の回収ができない可能性の高い債権です。

要管理債権・・・「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と「危険債権」を除く三月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権です。

正常債権・・・債務者の財政状態及び経営成績に特に問題のないもので、上記の区分に該当しない債権です。

9. 自己資本比率



自己資本比率とは、経営の健全性を示す指標の一つで、リスク・アセット（JAが保有する貸出金や有価証券等の貸倒れリスクのある資産）に対して、出資金などの自己資本がどれくらいあるかを示し、数字が高いほど、一般に「体力」があるとされています。

JAの場合は、JAバンクの自主ルール基準で 8%以上の自己資本比率が義務付けられています。

注）上半期（9 月 30 日）の単体自己資本比率（推計値）は、前年度末のオペレーショナル・リスク相当額、上半期（9 月 30 日）の自己資本額及び信用リスク・アセット額（推計値）に基づき算出しています。なお、信用リスク・アセット額（推計値）については、一部の項目について、前年度末の額を使用しています。

10. 有価証券の時価情報

有価証券においては、余裕金運用ルールの範囲内において、安全性の高い債券を中心に運用し、安定収益の確保に努めています。

①満期保有目的の債券

（単位：百万円）

		令和 5 年 9 月 30 日			令和 6 年 9 月 30 日		
	種　類	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国　債	2,315	2,508	192	2,921	3,104	183
	地方債	7,164	7,302	137	7,133	7,249	116
	政府保証債	304	310	5	304	308	3
	社　債	300	301	0	－	－	－
	小　計	10,085	10,422	337	10,358	10,661	303
時価が貸借対照表を超えないもの	国　債	－	－	－	1,130	1,110	△20
	地方債	102	102	△0	102	102	△0
	社　債	2,253	2,117	△136	2,245	2,121	△123
	小　計	2,356	2,220	△136	3,478	3,334	△144
合　計		12,441	12,642	200	13,837	13,995	158

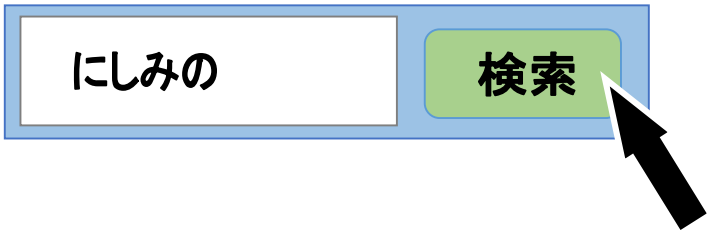
②その他有価証券

（単位：百万円）

		令和 5 年 9 月 30 日			令和 6 年 9 月 30 日		
	種　類	貸借対照表計上額	取得原価又は償却原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価又は償却原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価又は償却原価を超えるもの	国　債	3,328	3,013	315	3,692	3,411	281
	地方債	2,354	2,334	19	1,739	1,727	12
	社　債	398	397	1	1,108	1,098	10
	受益証券	2,526	2,031	494	4,000	3,095	904
	小　計	8,607	7,777	830	10,541	9,333	1,208
貸借対照表計上額が取得原価又は償却原価を超えないもの	国　債	5,343	5,898	△555	5,943	6,640	△696
	地方債	2,220	2,323	△103	2,809	2,925	△115
	政府保証債	93	100	△6	92	100	△7
	社　債	18,301	20,405	△2,104	19,150	21,280	△2,130
	受益証券	1,058	1,120	△61	1,044	1,170	△125
	小　計	27,017	29,847	△2,830	29,041	32,116	△3,075
合計		35,625	37,624	△1,999	39,582	41,449	△1,867

注）有価証券の時価は期末日における市場価格などに基づく時価としています。

アドレスはこちらです。



https://www.jan.or.jp/

ご意見・ご要望がありましたら、こちらの
メールアドレスまでお寄せください。

E-mail：nishimino@jan.or.jp

@061zbbho

友だち追加

FM アカウント

大垣市のファーマーズマーケットでは、旬の農産物やイベントなどの情報を LINE で発信しています。

@068vocwj

友だち追加

女性部アカウント

女性部の活動案内をはじめ、料理や健康など生活に役立つ豆知識などの情報を発信しています。

JAにしみのYouTube公式チャンネル

写真や文字では、伝わりにくい情報を
動画でお届けします。

●本冊子に記載の金額は、単位未満を切り捨てて表示しており、金額が単位未満の科目については「0」で表示してあります。そのため表中の合計、増減高及び差額が一致しない場合があります。